



| 平成29年3月23日(木) 岐阜県発表資料 | | | |
|-----------------------|---------|------|--|
| 担当課 | 担当係 | 担当者 | 電話番号 |
| 海外戦略推進室 | 海外戦略推進係 | 加藤英彦 | 内線 3118 直通 058-272-8090 FAX 058-278-2674 |

海外著名デザイナーと連携してイタリアで開催される 国際見本市「ミラノ・サローネ」に出展します！

県では、スイスの著名デザイナー兼建築家であるパトリック・レイモン氏が代表を務めるアトリエ・オイ社と連携し、地場産品の新商品開発、国際見本市への出展を進めております。

この度、4月4日(火)～9日(日)にかけて開催される世界最大規模の国際見本市「ミラノ・サローネ」に、昨年、同社との連携で初出展した「CASA GIFU」の第2弾として出展します。

今回は、「CASA GIFU II」(CASA GIFUは岐阜の家という意味)と題し、関の刃物をメインに、新たに開発した商品と公募により選考した関の刃物企業の商品に加え、昨年の出展商品をブラッシュアップした商品を併せて展示し、更なる地場産品の販路拡大と岐阜ブランドのイメージアップを図ります。

記

1. 展示会「CASA GIFU II」について

【日時】平成29年4月4日(火)～9日(日) 6日間

【会場】イタリア・ミラノ中心街(ブレラ地区)のギャラリー

【展示内容】※詳細別紙(商品の写真データ提供可能です)

(1) アトリエ・オイ社と県内企業とのコラボレーション新開発商品(2社2商品)

刀剣: Honsekito、美濃和紙インスタレーション: Eoles

(2) 公募の上アトリエ・オイ社がセレクトした関の刃物企業の商品(18社94商品)

(3) 昨年出展し商品化したブラッシュアップ商品(3社3商品)

和紙モビール: Minoshi Garden、木工家具: Gifoi、和紙あかり: Fusion

2. オープニング・レセプション「GIFU NIGHT」について

【日時】平成29年4月4日(火) 18:00～21:00(現地時間)

【会場】CASA GIFU II会場内

【招待者】約300名

(海外のメディア、ディストリビューター(販売代理店等)、バイヤー、デザイナー等)

【配布物】商品紹介冊子、岐阜県観光パンフレット

※地酒と飛騨牛でおもてなしをします。

※1 「ミラノ・サローネ」概要

見本市会場とミラノ市街各所で行われるメーカーやデザイナーの展示会を同時開催する家具やインテリアデザインにおける世界最大規模の国際見本市。ヨーロッパ中のメーカーやデザイナーが一堂に会す。

その年のデザイン・トレンドがいち早く発信され、開催期間中は世界中から約30万人が訪れることから、「デザインの祭典」とも称され、インテリアデザイン界で最もエキサイティングな一週間といわれる。

※2 パトリック・レイモン氏 (Mr. Patrick Reymond) プロフィール

スイスのラ・ヌーヴヴィルにおいて1991年に創設されたデザイン会社 atelier oi (アトリエ・オイ)の3名の創設者の1人。スイス建築協会 (FAS) とスイス建築家デザイナーズ協会 (VSI. ASAI) のメンバーとして活躍している建築家およびデザイナー。

1991年の創立から20年以上、建築、デザイン、インテリアデザイン、舞台美術等、ジャンルを超え多岐にわたった芸術的活動は国際的にも認められている。

2001年の European Museum of the Year Award、2012年の iF Design Award など受賞。

Louis Vuitton、Victorinox、Bulgari 等との取引がある。

日本においては、建築家の坂茂氏との共同事業で銀座のニコラス・G・ハイエクセンター (スウォッチ グループ ジャパン株式会社) のインテリアデザインの一部を手がけた。2014年には新宿のBunkamura ギャラリーでのヴィクトリノックス展覧会のシノグラフィーを手がけ、2015年1月には東京オペラシティで開催されたスイスデザイン展にてオイ社の作品も出展。2016年8月に岐阜県美術館で開催されたミラノ・サローネ CASA GIFU 展の展示でプロデュースを手がけるほか、青山のスパイラルガーデン、六本木のアクシスギャラリー等でも岐阜県の地場産業とのコラボレーション作品である本美濃紙のインスタレーション等を展示し、高い評価を得ている。